

令和7年3月31日（月）
独立行政法人福祉医療機構
NPO リソースセンター長 小安 俊彦
NPO 支援課長 谷 航也
（電話）03-3438-4756
（FAX）03-3438-0218



令和6年度（補正予算）WAM助成の採択結果について

（物価高騰の影響下における生活困窮者やひきこもり状態にある者等の支援に係る民間団体活動助成事業）

独立行政法人福祉医療機構（WAM）は、WAM助成（社会福祉振興助成事業）を通じて、制度の狭間にある福祉課題に対応する民間福祉活動を支援しています。

令和6年度（補正予算）助成対象事業については、外部有識者による審査・評価委員会の審査を経て、85事業（約5億円）が採択されました。また、応募状況は、236事業（約15億円）に上りました。

●WAM助成の目的

物価高騰の影響下において、より一層困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭のこども等に対する支援活動を実施する民間団体の取組みを支援することを目的とします。

●助成テーマ

＜物価高騰の影響下における生活困窮者やひきこもり状態にある者等への支援＞

- 物価高騰の影響下において、より一層困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭のこども等に対し、社会的なつながりを構築・維持する事業
- 生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭のこども等の支援を行う民間団体に対し、中間的支援を行う事業

●採択事業の内訳

区 分	応募件数	採択件数	採択金額（千円）
地域連携活動支援事業 （同一の都道府県内で活動する事業）	198	76	409,982
テーマ（1）	176	70	377,766
テーマ（2）	22	6	32,216
全国的・広域的ネットワーク活動支援事業 （2つ以上の都道府県内で活動する事業）	38	9	90,103
テーマ（1）	29	9	90,103
テーマ（2）	9	0	0
計	236	85	500,085

●採択事業の内容

- 物価高騰の影響下において、より一層困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭のこども等への相談支援や居場所事業をはじめ、食料支援、住まいの提供、就労支援など個別のニーズに基づくNPOなどの事業が採択となりました。本補正予算事業では、居住支援、ひきこもり状態の者等の居場所の設置や相談支援事業及びフードバンクなど食料等の物資を提供することを通じて生活困窮者等を支援する事業を積極的に採択しました。
- 中間的支援事業では、フードバンク体制強化によるこども食堂等の支援の他、支援団体向けの研修や担い手育成事業、関係機関との連携支援などに取組む中間支援団体の事業が採択となりました。

* 採択事業はWAMホームページをご参照ください
(https://www.wam.go.jp/hp/r6wamhosei_naitei/)



＜お問い合わせ＞

独立行政法人福祉医療機構（WAM）

NPOリソースセンター NPO支援課 TEL:03-3438-4756 FAX:03-3438-0218